

羽田空港周辺地域等における自動走行システムの実証実験の推進

東京都は今後、政府で検討が進められている「**規制の砂場、サンドボックス特区**」を活用して、**羽田空港周辺地域等**においてレベル4を見据えた**最先端の自動走行の実証実験**にスピーディに取り組む。

これらの取組を強力に推進するため、東京圏国家戦略特別区域会議に、自治体（東京都・大田区等）、関係省庁（内閣府・総務省・経済産業省・国土交通省等）、民間事業者等が一堂に会した「**東京都 自動走行サンドボックス分科会**」の設置を提案

参考：羽田空港周辺地域

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、我が国の最先端技術を国内外に発信するショーケースを構築するとともに、2020年以降のレガシーとしていく。

